

【全7回シリーズ】

# ポーランドにおける ユネスコ世界遺産の 文化財保護の現状



申込不要  
受講無料

直接会場にお越しください

本研究会は英語でおこないます

日時：2018年6月2日（土）～7月14日（土）  
毎週土曜日 13：00～15：00

場所：東北学院大学 土樋キャンパス  
ホーイ記念館1F **コラトリエ・リエゾン**



アッフェルト氏を講師にポーランドの世界遺産についての連続研究会を行ないます。ユネスコの諮問機関であるICOMOS（国際記念物遺跡会議）の委員として長年文化財保護に携わってこられたアッフェルト氏が聞き取り易い英語で解説します。気楽な質問の場としますので、市民の参加も大歓迎です。駐日ポーランド共和国大使館提供の写真パネルも展示します。

Lecturer

## Waldemar Affelt

講師 ヴァルデマール・アッフェルト

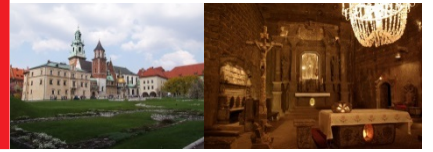
本学客員教授

グダンスク工科大学上級講師（文化財建造物保護）

ICOMOS委員

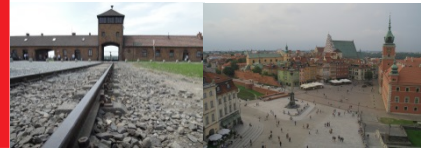
6/2  
(土)

クラクフ歴史地区  
ヴィエリチカ・ポフニア王立岩塩坑



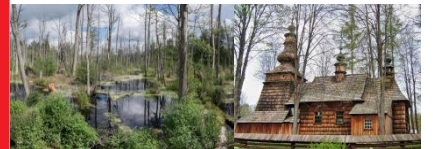
6/9  
(土)

アウシュヴィッツ＝ビルケナウ  
ナチス・ドイツの強制絶滅収容所（1940-1945年）  
ワルシャワ歴史地区



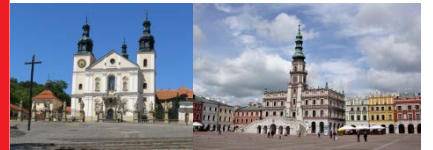
6/16  
(土)

ピャウオヴィエジャの森  
マーウォポルスカ南部の木造教会群  
ポーランド、ウクライナのカルパチア地方の木造教会



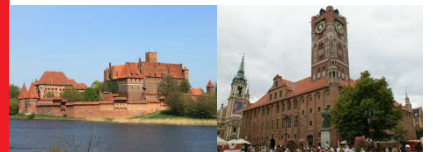
6/23  
(土)

カルヴァリア・ゼブジトフスカ：マニエリスム様式の建築と  
公園の景観複合体と巡礼公園  
ザモンチ旧市街



6/30  
(土)

マルボルクのドイツ騎士団の城  
中世都市トルニ



7/7  
(土)

ムスカウアー公園/ムジャコフスキ公園  
ヴロツワフの百周年記念ホール



7/14  
(土)

タルノフスキェ・グレイの鉛・銀・亜鉛鉱山と  
その地下水管理システム  
クシェミョンキ先史時代石斧採掘場（候補地）

